



【テーマ聖句】

「だから、言うておく。人が犯す罪や冒瀆は、どんなものでも赦されるが、“霊”に対する冒瀆は赦されない。」(マタイ 12:31 新共同訳)

2020年1月15日(水)

【証】

「聖霊に対する罪を、神秘的で誰にも定義できない何かのように見る必要はない。聖霊に対する罪とは、悔い改めへの招きに対する継続的拒否という罪である。」 (エレン・G・ホワイト 『SDA 聖書注解』 第5巻 (英語) 1,093頁)

聖霊に満たされた人々であっても時には罪を犯します。アブラハム、モーセ、ダビデ、そしてペテロもみな、性格的な欠陥を持ち、誘惑にあった時に瞬間的に失敗を経験しました。イエス様でさえ、屈することこそなかったものの、誘惑を受けられたのです(マタイ4章)。ですから、わたしたちが霊の中を歩いているからといって、瞬間的に過ちを犯す可能性がゼロになったわけではありません。また、過ちはかならずしも罪のうちにわたしたちの心をかたくなにした結果ばかりとは限らないのです。

教会の中に、物事に否定的な高齢女性がいました。彼女は他人の心に無頓着で、怒りっぽい性格でした。親しい友人には寛容に振る舞いますが、他の人々に親切を示すことはほとんどありませんでした。むしろ教会を訪れた人々に対して、彼らの子育てや服装、その他の欠点を取り上げてケチをつけ、度々批判したのです。バプテスマを受けたばかりの新しい教会員やベテランの教会員も、彼女の批判や攻撃に傷つき、失望して二度と教会に来なくなる人々までいたのです。

この教会に牧師として着任したばかりのわたしは、このような事柄について何も聞かされていませんでした。ある日わたしは長老の集まりに出席し、なぜ人々が突然教会に来なくなるか、原因を知っている人はいませんかと聞きました。何人かの長老は沈黙しながら頭を垂れました。ついにひとりの長老が口を開きました。「先生、わたしたちの教会には、舌を制御できない一人の女性がいます。彼女は誰彼かまわず批判するのです。多くの信徒が彼女の言葉に傷つき、教会から去っていきました。」「このような状態はどれくらい続いているのですか？」とわたしは尋ねました。答えは「何年も」でした。「このことについて、誰も対処しようと思わなかったのですか？」と尋ねると、「これまで二人の牧師が試みましたが、事態は全く変わりませんでした。」と長老は答えました。

わたしは言いました。「率直に言って、これ以上この状態を続けることはできません。ですから次のように提案します。わたしが彼女を訪問し、二週間以内に彼女の振る舞いを改めるようにお話しします。もし、彼女に改める気がないのであれば、次の教会理事会で懲戒者リストに彼女の名前を挙げなければなりません。みなさん、同意していただけますか？」長老たちは全員一致でわたしの提案を支持したのです。

わたしは問題の女性を訪問することにしました。リビングルームに通されるやいなや、彼女はわたしに言いました。「先生がなぜここに来られたか、理由はわかっています」「そうですか」とわたしは答えました。「わたしの人々への接し方について話すために来られたのでしょうか?」「そのとおりです」とわたしは言い、「でも、どうしてそう思われたのですか?」と聞きました。「以前にも、二人の牧師がわたしの家に来て同じことを話したからです」「彼らの話は納得できるものでしたか?」とわたしが聞くと、「いいえ、納得できませんでした」と彼女は答えました。「どうして?」と聞くと、彼女は「わたしにも、自分が最善と考えていることを主張する権利があります。それに教会の人々は余りにも過敏です。彼らは自分の気持を率直に話そうとしないのです」と答えたのです。

わたしはエペソ4:29~31を用いて、彼女にクリスチャンの振る舞いについて話しましたが、彼女が態度を改める可能性はなさそうに思えました。心の中で祈りつつわたしは言いました。「二週間のうちにあなたが自分の振る舞いを改めなければ、次の教会理事会であなたの名前を懲戒者リストに挙げなければなりません。この件については、長老全員の支持を得ています」と伝えました。「まさか、牧師さんにそ

んなことができるわけありません！」と彼女は叫びました。「いいえ、いたします。もしあなたが人々への振る舞いを改めてくださらなかった場合には。」彼女は驚いたように「長老全員があなたに賛成したなんてわたしには信じられません！」と言いましたが、わたしは断言しました。「長老たちは確かに賛成しました。彼らに確かめていただいても結構です」。彼女にとってこの展開は予想外だったに違いありません。彼女は深く椅子に腰掛け、厳粛な面持ちで考えはじめました。わたしはできるだけ優しい言葉で彼女に語りかけました。「わたしたちはみな、あなたを愛しています。あなたに教会の一員であってほしいと願う気持ちは変わりません。ただひとつ、あなたの人々への振る舞いを改めていただきたいのです。」

次の安息日、彼女は教会に出席しませんでした。彼女の親しい友人はわたしを避けましたが、友人たちの心も大きな葛藤の中にあったのです。

その次の安息日、この女性にとって二週間目の約束を迎える日、彼女は教会に出席したのです。わたしは彼女に歩み寄って笑顔で挨拶をしました。彼女の顔は、最初はこわばっていましたが、わたしが手を取るとしっかりと握り返してくれました。彼女はわたしに言いました。「先生、あの日からあなたの語られたことを深く考えました。そして、この数年間わたしはずっと間違っていたことがよくわかりました。先生をはじめ、長老や教会のみなさんにもお赦しいただきたいと願います。神様のお助けをいただいて、わたしはこれまでとは違う人間になりたいです」。告白をする彼女の目は涙でいっぱいでした。わたしは彼女が約束に忠実であったことに敬意をはらい、なによりも祈りを通して自分の弱さや過ちを神様に委ねられたことを心から嬉しく思いました。

この日を境に、教会を離れていた人々が徐々に戻り始め、わたしたちの教会は急速に成長し始めたのです。

【祈りについての聖句】

マタイ 12:31、32

冒涇とは罪を言いわけし、神様の立場を占めることです。(マルコ 2:7~11、ヨハネ 10:33)

ヘブル 6:4~6

真に悔い改めた人々であっても、イエス様に背くことはあり得ます。

ヘブル 4:7

聖霊の声に聞き従う最善のときは、聖霊があなたに最初に語りかけた時です。

使徒言行録 7:51

聖霊のお導きと警告に抵抗しないようにしましょう。

ルカ 13:34

イエス様がエルサレムを愛されたように、手遅れになる前にあなたの人生をイエス様に委ねなさい。

【讃美歌の提案】

『恵みの泉よ』（『希望の讃美歌』340番）、『なしたまえみ旨を』（『希望の讃美歌』362番）、『わが主にすべてを』（『希望の讃美歌』151番）、『キリストには代えられません』（『希望の讃美歌』364番）など、『希望の讃美歌』中の『信頼』、『向上』、『礼拝、献身』の項目から、各教会でふさわしい曲を選曲してください。

【祈りの提案】

- お父様、わたしがあなたのみ声を聞くことができますように。わたしが頑固だったときのことをお赦してください。わたしの目と耳を開いて、あなたの御心を見極め、あなたに服従するための勇気をお与えください。
- イエス様、わたしが罪の誘惑に負けてしまった時に、あなたを悲しませたことをお赦してください。どうぞ、わたしから聖霊を取り去らないで、あなたの教えを受けとめるためにわたしの心を柔らかくしてください。
- わたしたちの教会が、聖書の中にあるあなたの御声に従わなかったことをお赦してください。会衆が罪から清められるように助け、わたしたちの中心にあなたの霊の臨在を回復してください。
- 神様、わたしたちの内に清らかな心を創造してください、新しく確かな霊を授けてください。あなたのご臨在からわたしたちを離さないでください。あなたの聖霊をわたしたちから取り除かないでください。あなたの救いの喜びを回復させてください。その時、わたしたちは世の人々にあなたの道を伝えることができ、彼らはきっと回心するでしょう。(詩編 51 編)
- お父様、わたしたちは環境の犠牲になっている人々や、依存症に苦しんでいる人々のために嘆願します。どうぞ、彼らを縛っている鎖を解き放ってください！ わたしたちの愛と関心を注ぐことで、彼らをあなたのもとに勝ち取らせてください。
- どうすればわたしたちの信仰の大要を分かりやすく、創造的に、聖書的権威をもって宣べ伝えることができるかを教えてください。わたしたちの信仰の中心にいつもイエス様への愛がありますように。
- 北アメリカ支部の 9 カ国の 789 の民族のために、教会を開拓するための若い人々を起こしてくださるようお願いします。
- 東中央アフリカ支部の 11 カ国の 830 の民族の中に、教会を開拓するための医療伝道者を起こしてくださるようお願いします。
- 南アジア支部の 4 カ国の 2,568 の民族のために、執り成しをする祈りの戦士を起こしてくださるようお願いします。
- 新しい青年指導者たちを起し、シニア・ユース・リーダーシップ(SYL)訓練構想を祝福してくださるようお願いします。
- わたしたちは個人の祈りのリストに記された7名あるいはそれ以上の方(可能な場合は名前をあげて)を覚えて祈りたいと思います。どうぞ彼らの生活に力強く働きかけてくださいますように。I ヨハネ 5:16 がみ言葉通り実現しますように。
- 各教会の祈りの課題を追加してください: